

平成22年11月25日

大学コンソーシアムやまがた
幹事会各委員 殿

大学コンソーシアムやまがた
幹事会委員長 小山 清 人

大学コンソーシアムやまがた臨時幹事会（持ち回り）の結果等について（報告）

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、11月16日付け文書によりお諮りしました審議事案1 業務委託契約書及び仕様書2件、審議事案2 平成22年度 大学コンソーシアムやまがた収支補正予算書(案)については特段のご意見がありませんでしたので、原案どおりご承認いただいたものとして取り扱わせていただきます。

お忙しいところご協力いただき、誠にありがとうございました。

－担当－

大学コンソーシアムやまがた事務局

樋口、西田

TEL : 023-628-4842

e-mail: unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

平成22年11月16日

大学コンソーシアムやまがた
幹事会委員 各位

大学コンソーシアムやまがた
幹事会委員長 小山 清 人

大学コンソーシアムやまがた臨時幹事会の開催
(持ち回り) について (通知)

時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、平成22年9月6日付結果報告のとおり、「やまがた里の暮らし大学校」(川西町への協力事項)への参画が了承され、業務委託契約することとなりました。

ついては、別紙のとおり業務委託契約書等をお送りいたしますので、ご確認くださいませようお願いいたします。

なお、本来であれば臨時幹事会を開催してご審議いただくべきところですが、今回は本文書による持ち回り臨時幹事会とさせていただきますのでご了承願います。

本件についてご意見等がございましたら、11月19日(金)までに下記担当あてお知らせ願います。

また、ご意見等がない場合にはご了承いただいたものとして取り扱わせていただきますのでご承知おき願います。

審議事案1 業務委託契約書及び仕様書・・・2件

1. 「特定消費地を対象とした交流戦略策定業務」
2. 「川西ダリヤ園入園者を活かした地域活性化研究業務」

審議事案2 平成22年度 大学コンソーシアムやまがた収支補正予算書(案)
審議事案1に伴う補正案

一担当一

大学コンソーシアムやまがた事務局

樋口、西田

TEL : 023-628-4842

e-mail: unicon@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

改推発第102号
平成22年10月1日

大学コンソーシアムやまがた
会長 結城章夫 様

川西町長 原田俊二



「やまがた里の暮らし大学校」運営業務の委託に伴う契約者について

日頃より川西町勢の発展に向けご理解とご協力を賜り感謝いたします。

さて、平成22年8月19日付改推発第76号で依頼した「やまがた里の暮らし大学校」への参画について、町では「やまがた里の暮らし大学校」の運営を「やまがた里の暮らし推進機構（理事長：原田俊二川西町長）」に委託したことから、貴コンソーシアムへ委託する予定の2件の調査事業の委託者を、「やまがた里の暮らし推進機構」とすることについて、ご了解くださいますようご連絡申し上げます。

担当

川西町役場改革推進課政策調整グループ 齊藤敏明

Tel : 0238-42-6695 Fax : 0238-42-2724

E-mail : saitotoshiak@town.kawanishi.yamagata.jp

業 務 委 託 契 約 書

委託業務名	特定消費地を対象とした交流戦略策定業務
委託期間 (履行期限)	平成22年10月 1日から 平成23年 3月31日まで
業務委託料	¥400,000. — (うち消費税相当額 ¥19,047. —)
委託内容 又は仕様書	別紙「特定消費地を対象とした交流戦略策定業務委託仕様書」 のとおり
適 用	

上記の委託事務について、委託者と受託者は、おのおの対等な立場における合意に基づいて、信義に従ってこれを誠実に履行するものとする。

なお本契約の証として本書2通を作成し、当事者記名押印のうえ各自1通を保有する。

平成22年10月1日

委託者

東置賜郡川西町大字上小松 1559 番地の3
やまがた里の暮らし推進機構

理 事 長 原 田 俊



受託者

町
山形市小白川1丁目4番12号

大学コンソーシアムやまがた

会 長 結 城 章 夫



2
字
加
入

特定消費地を対象とした交流戦略策定業務委託仕様書

1 研究の目的

地方での人口減少が顕著になり、これまでに培われた活力を維持するためには、新たな人材やノウハウを積極的に地域に取り組んでいくことが必要となる。

川西町では、これまでに多くの交流事業に取り組んできたが、広く一般を交流対象としてきたことから効果的な周知を行うことができずにいた。また、個々の事業がイベント的に実施され、成果を確実に地域に還元してきたとは言い難い。

今回の業務では、交流を通じて地域の活力の維持を図るため、特定消費地を対象として、効果的な情報提供の在り方や山形県や置賜地域さらには川西町に親近感を抱く関係性の構築をはじめ、将来的には移住を呼び込むことを想定した交流戦略を策定するものである。

2 委託業務の仕様

(1) 委託期間

平成22年10月1日から平成23年3月31日まで

(2) 業務内容

- ①交流戦略の検討
- ②町田市との交流事業の調査
- ③交流戦略フォーラムの開催
- ④報告書の作成

(3) 成果品

報告書 10部

(4) 委託料の支払い

請求により支払うものとする

業務委託契約書

委託業務名	川西ダリヤ園入園者を活かした地域活性化研究業務
委託期間 (履行期限)	平成22年10月 1日から 平成23年 3月31日まで
業務委託料	¥400,000.- (うち消費税相当額 ¥19,047.-)
委託内容 又は仕様書	別紙「川西ダリヤ園入園者を活かした地域活性化研究業務 委託仕様書」のとおり
適用	

上記の委託事務について、委託者と受託者は、おのおの対等な立場における合意に基づいて、信義に従ってこれを誠実に履行するものとする。

なお本契約の証として本書2通を作成し、当事者記名押印のうえ各自1通を保有する。

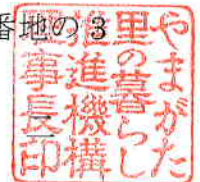
平成22年10月1日

委託者

東置賜郡川西町大字上小松 1559番地の3

やまがた里の暮らし推進機構

理事長 原田 俊

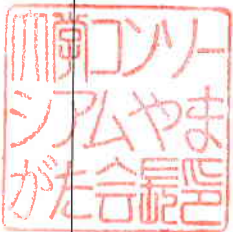


受託者

山形市小白川^町1丁目4番12号

大学コンソーシアムやまがた

会長 結城 章夫



2
字
加
入

川西ダリヤ園入園者を活かした地域活性化研究業務委託仕様書

1 研究の目的

川西ダリヤ園は川西町随一の観光拠点として整備され今年で開園50周年を迎えた。年間約5万人の入園者があるものの、町内に誘客力のある立ち寄り施設が少ないこともあり、地域への経済波及効果は乏しい。

一方、町では地元商業者らと連携し中心市街地への誘導施策に取り組んでいる。この施策の現況調査を実施しながら、地域活性化につながる取り組みを企画立案するほか、川西町における観光施設の在り方について提言する。

2 委託業務の仕様

(1) 委託期間

平成22年10月1日から平成23年3月31日まで

(2) 業務内容

- ①川西ダリヤ園等現況調査
- ②関係者との意見交換
- ③改善提案
- ④報告書の作成

(3) 成果品

報告書 10部

(4) 委託料の支払い

請求により支払うものとする

「やまがた里の暮らし大学校」参画教員等名簿

No.	氏名	所属・職
1	平林 千春	東北芸術工科大学 デザイン工学部企画構想学科 教授
2	山下 英一	東北芸術工科大学 デザイン工学部企画構想学科 教授
3	土居 洋平	東北文教大学短期大学部 総合文化学科 講師
4	嶋崎 伸一	山形県立米沢女子短期大学 社会情報学科 教授
5	下平 裕之	山形大学 人文学部法経政策学科 准教授
6	横井 博	山形大学 大学連携推進室 教授
7	樋口 浩朗	大学コンソーシアムやまがた 事務局長 (山形大学 大学連携推進室 係長)